

部局名	健康福祉部	所属名	長寿支援課	所属長名	土井 芳則	電 話	483-1151 内線2220
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3920		事務事業名称	四市複合事務組合三山園運営事業						短縮コード	経常	3920	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	老人福祉費		
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☒ その他				根拠法令等		四市複合事務組合格約							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
本事業は，「四市複合事務組合格約」（昭和45年10月31日 千葉県指令第2160号）に基づき，四市（本市以下，船橋市，習志野市，鎌ヶ谷市）で，「特別養護老人ホーム三山園：定員100名」等の施設整備及び管理運営・運営に関する事務を共同処理するものである。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総 合 計 画 の 施 策 体 系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして						
事業区分「その他」のため評価対象外。						大項目（節）	03	社会保障						
						中 項 目	02	介護保険						
						小項目（施策）	01	保険サービスの充実						
						細 項 目	01	実施体制の整備						
					実 施 計 画 の 計 画 事 業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	四市複合事務組合（構成市：船橋市・習志野市・鎌ヶ谷市・八千代市）で運営する特別養護老人ホーム三山園に係る管理運営費及び施設整備費に係る分賦金								
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成22年度に実際に行ったこと： 特別養護老人ホーム三山園の管理運営等に必要な経費を、四市複合事務組合の構成市（船橋市・習志野市・鎌ヶ谷市・八千代市）で共に負担した。								
	※平成23年度に計画していること： 22年度と同じ。								
意図 （何を狙っているのか）	特別養護老人ホーム等を4市共同で設置・運営することにより、高齢者福祉サービスの向上と共に効率的な事業運営を図ることができる。								
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外								
区 分					単位	21年度	22年度		23年度
						実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標2								
	指標3								
活動指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標2								
	指標3								
成果指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標2								
	指標3								
上位成果指標	指標1								
	指標2								
	指標3								

コード		3920	事務事業名称	四市複合事務組合三山園運営事業			所属名	長寿支援課
			単位	2 1 年度	2 2 年度		2 3 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0	
		県	千円	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	
		一般財源	千円	24, 197	23, 928	23, 928	25, 600	
		その他	千円	0	0	0	0	
	主な事業費の内訳			分賦金24, 197千円	分賦金23, 928千円	分賦金23, 928千円	分賦金25, 600千円	
人件費 (B)			千円	20, 060. 3	17, 080	8, 540	8, 540	
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	44, 257. 3	41, 008	32, 468	34, 140	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☐ 結び付いている	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある					
			☐ 結びつきが弱い・ない					
			☒ 評価対象外事項					
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 達成していない					
			☒ 評価対象外事項					
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 可能性はない					
			☒ 評価対象外事項					
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 見直す必要がある					
☒ 評価対象外事項								
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 効率性向上の可能性はある					
			☐ 両方可能性はある					
			☒ 可能性がない					
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等	類似 事務 事業 名称	1	実施主体 (所管部署)		
			☐ 臨時的任用職員等の活用					
			☐ I T 化等の業務プロセスの見直し		2	実施主体 (所管部署)		
			☐ 受益者負担の見直し					
			☐ 類似事業との統合・役割見直し					
			☐ 上記以外の方法					
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある					
			☐ ない					

コード	3920	事務事業名称	四市複合事務組合三山園運営事業				所属名	長寿支援課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
	☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
今後の方向性	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
事業区分「その他」のため評価対象外。									

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									